



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社いつも

コード番号 7694

URL https://itsumo365.co.jp/

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 守

問合せ先責任者(役職名) 上席執行役員CF0コーポレート本部長 (氏名) 杉浦 通之 (TEL) 03-4580-1365

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (オンライン開催)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,055	18.6	105	—	82	—	81	—	39	—
2023年3月期第1四半期	2,575	—	△51	—	△118	—	△119	—	△101	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 39百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △101百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.81	6.63
2023年3月期第1四半期	△17.74	—

(注) 1. 当社グループは、2022年3月期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 2023年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載していません。

3. 2024年3月期第1四半期より調整後EBITDAの計算に株式報酬費用を含めているため、2023年3月期第1四半期の記載を組替えて表示しております。

※調整後EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用+M&Aにかかる取得費用

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,925	2,239	32.3
2023年3月期	6,598	2,198	33.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 2,238百万円 2023年3月期 2,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,395	15.6	3	△74.5	△45	—	△70	—	△48	—	△8.38
通期	14,209	15.4	533	5.4	409	30.3	359	22.4	249	—	43.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※調整後EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用+M&Aにかかる取得費用

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	5,833,000株	2023年3月期	5,806,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	5,422株	2023年3月期	5,422株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	5,814,493株	2023年3月期1Q	5,717,258株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)におけるわが国経済は、大企業を中心に賃上げが進みつつあることや、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けの緩和などから経済活動の再開が進む一方で、世界的な金融引き締めによる景気下振れリスクや資源価格の高騰、円安による物価上昇など、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの事業を取り巻く環境は、今後も多数のブランドメーカーが主要ECプラットフォームでのECビジネス展開に注力していくことが予測されており、ECでの購買は増加するものと見込んでおります。株式会社富士経済が公表した「通販・eコマースビジネスの実態と今後2023」によれば、2022年のEC(物販)市場規模が13.2兆円であったことに対し、2023年の見込みは13.8兆円、2024年は14.4兆円と、着実に成長を続けていくことが予想されております。当社グループでは、複数のECプラットフォームに対応したサービスを提供しているため、今後も事業拡大を見込める良好な環境であると捉えております。

このような経営環境の中、当社グループは、「日本の未来をECでつくる」をミッションとして掲げ、メーカー企業向けEC事業の総合支援及びD2C・ECブランドのM&A・成長支援サービスを提供してまいりました。

Oneコマースサービスにおいては、継続契約数が順調に伸長し売上高は742,816千円となりました。本サービスにおける売上高のうち、ストック売上高(契約期間に応じ安定的な収益を見込むことができる積み上げ型のビジネスモデル)は、当第1四半期連結累計期間で94.7%となり、安定した収益の獲得に貢献しております。

協業ブランドパートナーサービスにおいては、新規取扱いブランドの増加と既存ブランドが順調に成長し、売上高は1,856,586千円となりました。今後においても既存ブランドのさらなる成長に注力してまいります。

共創・自創バリューアップサービスにおいては、前期に取得したライセンス契約(共創・販売パートナーモデル)に基づく取引が増大した結果、売上高は456,443千円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,055,846千円(前連結会計年度比18.6%増)、営業利益は82,266千円(前連結会計年度は営業損失118,818千円)、経常利益は81,930千円(前連結会計年度は経常損失119,981千円)、親会社株主に帰属する当期純利益は39,588千円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失101,402千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、6,925,159千円(前連結会計年度末比327,151千円増加)となりました。その主な内訳は、現金及び預金が2,197,554千円、売掛金が976,985千円、商品が1,992,516千円、固定資産が1,478,322千円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、4,686,035千円(前連結会計年度末比286,488千円増加)となりました。その主な内訳は、買掛金が1,088,842千円、短期借入金が500,050千円、1年内返済予定の長期借入金が690,577千円、長期借入金が1,674,318千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、2,239,124千円(前連結会計年度末比40,662千円増加)となりました。その主な内訳は、資本金が742,546千円、資本剰余金が731,046千円、利益剰余金が765,508千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、当初予想を上回って推移しているものの、第2四半期連結累計期間において新規事業への投資費用等が見込まれることを考慮し、現時点では当初予想を据え置くことといたします。今後、業績予想の修正が必要な場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,698,159	2,197,554
売掛金	944,900	976,985
商品	1,679,638	1,992,516
仕掛品	8,739	2,124
その他	226,226	279,149
貸倒引当金	△1,300	△1,492
流動資産合計	5,556,364	5,446,837
固定資産		
有形固定資産	13,584	13,231
無形固定資産		
のれん	380,043	378,684
その他	40,890	50,064
無形固定資産合計	420,934	428,749
投資その他の資産		
その他	607,334	1,036,549
貸倒引当金	△208	△208
投資その他の資産合計	607,126	1,036,341
固定資産合計	1,041,644	1,478,322
資産合計	6,598,008	6,925,159
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,211,644	1,088,842
短期借入金	300,000	500,050
1年内返済予定の長期借入金	634,998	690,577
未払法人税等	117,680	89,158
賞与引当金	111,176	52,045
その他	453,049	591,044
流動負債合計	2,828,548	3,011,717
固定負債		
長期借入金	1,566,939	1,674,318
その他	4,060	—
固定負債合計	1,570,999	1,674,318
負債合計	4,399,547	4,686,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	742,009	742,546
資本剰余金	730,509	731,046
利益剰余金	725,920	765,508
自己株式	△103	△103
株主資本合計	2,198,335	2,238,997
新株予約権	126	126
純資産合計	2,198,461	2,239,124
負債純資産合計	6,598,008	6,925,159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,575,881	3,055,846
売上原価	2,087,856	2,299,947
売上総利益	488,025	755,898
販売費及び一般管理費	606,843	673,632
営業利益又は営業損失(△)	△118,818	82,266
営業外収益		
受取利息	50	124
助成金収入	900	3,100
雑収入	8,713	1,464
その他	—	0
営業外収益合計	9,663	4,689
営業外費用		
支払利息	3,581	3,082
支払手数料	1,586	1,404
その他	5,659	537
営業外費用合計	10,826	5,024
経常利益又は経常損失(△)	△119,981	81,930
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	—	7,301
特別損失合計	—	7,301
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△119,981	74,629
法人税、住民税及び事業税	632	19,380
法人税等調整額	△19,211	15,660
法人税等合計	△18,579	35,040
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△101,402	39,588
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△101,402	39,588

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△101,402	39,588
四半期包括利益	△101,402	39,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△101,402	39,588

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、協業ブランドパートナー及びECプラットフォームにおいて「売上原価」として計上していた費用の一部を「販売費及び一般管理費」に、また、Oneコマースにおいて「販売費及び一般管理費」として計上していた費用の一部を「売上原価」として計上しております。

当該変更は、当連結会計年度にて実施した組織変更とそれに伴うサービス内容の検討の結果、売上高と売上原価の対応を明確にし売上総利益をより適正に表示するために行ったものであります。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「販売費及び一般管理費」に表示していた79,853千円を「売上原価」として組替えております。